

本は師であり親であり友 夢の実現へと導いてくれる



NPO法人WANA関西
代表理事

藤木美奈子さん

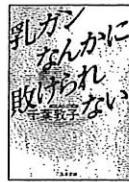
自身の地元・関西で、フリーランスや個人事業主の女性たちの自立支援団体を設立。夢の実現をバックアップしている藤木美奈子さんは「本なしでは、今の私はない」と語る。「母子家庭で、経済的にも厳しい環境に育った私は満足な教育もしつけも受けられず、心が荒廃したまま成長しました。」「このままでは社会に通用しない」と思ったとき、私を救ってくれたのが本でした」

本は藤木さんの心を癒やし、育て、必要な知識を授けた「親であり、友であり、教師」だという。

「キャリアを目指す女性の中にも、育った家庭や家族間の問題に悩む女性は今も少なくないはず。そんなとき、本は問題の解決法やロールモデルを提示してくれる、大切な存在だと思います」

それゆえ、本への出費は惜しまない。「書評を読んでピンときたものはネット書店で次々に購入。そのとき読まなくても、必要になるときまで保管しておきます。また、一冊に没頭せず、数冊を同時期に読み進めていくのが、私流の付き合い方です」

Selected by
FUJIKI MINAKO



◀ 私を変えた転機本

千葉敦子著
文春文庫
428円

『乳ガンなんかには負けない』

末期がんでありながら、世界を飛び回ったジャーナリスト・千葉敦子の闘病記「20歳の頃、結婚した相手からDVを受け、心を病みかけたときに偶然見つけました。仕事や人生に毅然とした態度で臨むことの必要性、常に弱い立場の人の存在を忘れないことの大切さ、女性も自己決定し誇りを持って生きていくことなどを教えてくれた。生涯のお手本です」



◀ おすすめ本

ウォレス・ワトルズ著、
山川紘矢、
山川亜希子訳
角川文庫
460円

『富を「引き寄せる」科学的法則』

“お金持ちになるための科学”を検証した本。100年前に書かれた本で、その法則を理解し実行するためのハウツーが記されている「お金を儲けることに罪悪感を抱いたり、お金持ちになれる可能性に疑念を持つことがビジネスや自己実現の妨げになっている人に。誰からも奪わず、すべての人々が豊かになれる方法を日常生活で実践したいと思える本」



◀ おすすめ本

マイクル・クライトン著、
田中昌太郎訳
ハヤカワ文庫NV
全2巻(上)
819円

『トラヴェルス』

『ジュラシック・パーク』などの原作者としても知られる著者が、自分探しの旅に出たときの体験を通じて人生の意味について答えを見出していく。「若くしてすべてを手に入れた著者が絶望するくだりが、『人生の複雑さ』を物語っています。仕事で成功すれば必ずしも幸福になれるわけではないことを証明してくれます。人生のバランスについて考えさせられます」

profile:

大阪市生まれ。女子刑務所看守を経て、95年、フリーランスなど雇用されずに働く女性のNPO法人[WANA関西]設立。現在は研究者として、育ちの傷に苦しむ人々を対象にSEP(自尊感情回復訓練)を実施。講演や対人援助者向け研修に力を入れる。著書に『傷つけ合う家族』(講談社文庫)